

令和4年度仙台市障害福祉分野のICT導入モデル事業 実績報告書

自治体名 仙台市

【基本情報】

フリガナ	トクテイヒエイリカツドウホウジンホップノモリ		
法人名	特定非営利活動法人ほっぷの森		
フリガナ	ティーフュー カフェテリア オリーブ		
事業所名	TFU Cafeteria Olive		
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）			
就労継続支援A型			
職員数（常勤換算数） 【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】			
5.6人			
参考情報：令和元年度から令和3年度に係るICT導入モデル事業補助実績（複数回補助を受けている場合、補助年度は直近を選択）			
（補助実績）	なし	（補助年度）	

1. 経費実績

- (1) 国庫補助対象経費の実支出額 755,780 円
※実際にかかった費用の総額を記載
- (2) 国庫補助基本額 755,780 円
※上限100万円【1-(1)が100万円以下の場合は、1-(1)の金額を記入】
- (3) 国庫補助所要額 503,000 円
※【1-(2)×2/3にて算出（千円未満切捨）】

(4) 主な導入機器内容（複数選択可）

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> パソコン | <input type="checkbox"/> スマートフォン |
| <input checked="" type="checkbox"/> タブレット | <input type="checkbox"/> デジタルインカム |
| <input type="checkbox"/> 業務支援ソフト | <input type="checkbox"/> モニター |
| <input type="checkbox"/> Wi-Fi設備 | <input checked="" type="checkbox"/> その他（ プロジェクター iphon) |

2. 事業実績

- (1) ICTの導入を計画した分野（特に該当するもの1つに☑）
- | | | |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 記録の電子化に係る取組 | <input type="checkbox"/> デジタルインカムの導入に係る取組 | <input type="checkbox"/> テレワーク及びリモート会議に係る取組 |
| <input type="checkbox"/> Wi-Fi環境整備に係る取組 | <input checked="" type="checkbox"/> 健康管理に係る取組（新型コロナ対策含む） | |
- (2) 事業所が抱えていた課題（ICT導入により解消した課題）

東北福祉大学仙台駅東口キャンパス1階で、A型事業所を運営している。コロナの影響で令和2年4月よりキャンパスがクローズとなり、学食でもあるレストラン（オリーブ）の休業が続き利用者16名が出勤できない状況が続いてきた。現在も限定的なレストラン営業が続いており、利用者16名を在宅支援でサポートしている。在宅でのサポートを継続する為に様々な仕組み作りの必要性に迫られてきた。その中でipadやプロジェクターを活用し利用者の方が安心して活動し生活できる支援が少しずつではあるができてきている。又、今後営業にあたり、蜜を避けながらの営業や感染対策の強化が求められており、オーダーエントリーシステムのアプリを契約しipad、iphonを使用し短時間で効率よいシステム作りに取り組んでいる。

(3) ICTを導入した業務内容（概要）

①在宅支援を行う仕組み作り：ipad、プロジェクターを活用し在宅支援の仕組み作り。②感染対策を強化する為に、ipad,iphonを使用しアプリを契約。オーダーエントリーシステムを導入。短時間でのお客様への対応やレジ精算。効率よい調理場やスタッフ間の連携強化。

令和4年度仙台市障害福祉分野のICT導入モデル事業 精算内訳書

自治体名 仙台市

【基本情報】

法人名	特定非営利活動法人ほっぷの森	
事業所名	TFU Cafeteria Olive	
職員数（実数）	6	人
施設利用者数	16	人

機器台数等との著しい矛盾が生じていないか確認します。

実支出額： 755,780 円

機器導入費用（合計）	初期設定に要した費用（合計）	値引額（合計）
689,780	66,000	

No.	導入内容	数量	単価	機器導入費用	初期設定に要した費用
1	Apple iPad Pro 11インチ	1 台	117,800	129,580	
2	Apple iPad 9世代 Wi-Fi	3 台	49,000	161,700	
3	Apple Magic Keyboard iPad Pro用	1	46,000	50,600	
4	EPSON プロジェクター EB-FH52	1 台	145,000	159,500	
5	初期設定作業料	4 台	15,000	66,000	
6	iPhone SE 64GB スターライト	3 台	62,800	188,400	
7					
8					
9					
10				0	
合計				755,780	-

備考 <small>（特別な事情等があれば記載）</small>	No.1～6 税別単価 No.7～9 税込単価

(4) ICT導入前の定量的指標及びICT導入により測定された定量的指標

① 前記2(3)に係る業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		B.1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 C (A×B)	1人あたり 業務時間 (C/業務従事者数)
		月	A.年間発生件数			
在宅支援(朝・夕)	4人	300件	3,600件	30分	1,800時間	450時間
料理の注文	4人	1,000件	12,000件	0.5分	100時間	25時間
レジでの精算	1人	1,000件	12,000件	0.5分	100時間	100時間
		2,300件	27,600件	32分	2,000時間	575時間

② ICT導入後の前記2(3)に係る想定業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		B.1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 C (A×B)	1人あたり 業務時間 (C/業務従事者数)
		月	A.年間発生件数			
在宅支援(朝・夕)	4人	300件	3,600件	20分	1,200時間	300時間
料理の注文	3人	1,000件	12,000件	0.25分	50時間	16時間
レジでの精算	1人	1,000件	12,000件	0.25分	50時間	50時間
		2,300件	27,600件	21分	1,300時間	366時間

年間業務時間数想定削減率(%)

36.3%

※作成文書量は該当する文書がある場合に限り入力すること。

③ 前記2(3)に係る作成文書量

作成文書	作成文書量	
	月	①年間作成文書量
		0ページ
		0ページ
		0ページ
	0ページ	0ページ

④ ICT導入後の前記2(3)に係る想定作成文書量

作成文書	作成文書量	
	月	①年間作成文書量
		0ページ
		0ページ
		0ページ
	0ページ	0ページ

年間作成文書量削減率(%)

(5) 想定削減率が20%を超えた場合は、その要因について記載すること。

在宅支援プログラムとして体を動かすプログラムを実施。仙台市増進センターなどとipad、プロジェクターを活用しウェブ上で繋がりトレーニングを実施した。iPadの操作トレーニングを2~3名に実施。在宅支援での朝の健康チェックなど、表情を確認しながらスムーズに行うことができてきている。料理の注文ではお客様から受けた注文をタイムリーに調理場に伝えることができ、作業の効率化が図られている。レジ精算の際も、改めての注文商品の入力が必要ない為、効率よく短時間での会計を行うことができてきている。ミスの削減にも繋がっている。

(6) ICTの導入により得られた効果や今後の生産性向上に係る取組への展望等について、必ず記載すること。

ICTを活用しながらも、人と人が温かく接し、付加価値の高い商品をお客様や利用者の支援に繋げていくことの大切さを改めて感じる事ができた。変えていくもの、変えてはいけないもの、しっかり判断し取り組む必要があることも感じた。今後も積極的により良いものを取り入れサービスの向上に努めていきたい。

主たる事業所

TFU Cafeteria Olive

iPad、プロジェクターを活用し在宅支援として体を動かすプログラムを実施。
ウェブ上で繋がりながら体操を行うことができた。

又、在宅支援での朝の健康チェックなど、iPad を繋ぎながら行うことで、
表情を確認することができることでスムーズな状況把握が可能となった。



iPad Pro 11 インチ



EPSON プロジェクター

従たる事業所

びすた〜り榴ヶ岡 iPad,iPhone を活用したオーダーエントリーシステムの導入



iPad 9世代 Wi-Fi 調理場1台、ドリンク1台



iPhone SE 64GB 3台



iPad 9世代 Wi-Fiレジ用1台